

整理番号	HT28052	分野	物理	(キーワード)宇宙、望遠鏡、天体観測
------	---------	----	----	--------------------

筑波大学

自作の望遠鏡で宇宙を見よう

先生(代表者)	中井直正(なかい なおまさ) 数理物質系・教授			
自己紹介	電波で宇宙を観測し、天の川銀河や遠くの銀河の構造・運動、銀河の中心にある巨大ブラックホールなどを調べています。また南極内陸部の高原地帯に口径 10m 級の電波望遠鏡を建設して南極天文学を推進する計画も進めています。宇宙はなぞだらけですが、大変興味深いものです。			
開催日時・主な募集対象	平成28年8月7日(日)	(対象)	中学生	(人数) 45名
集合場所・時間	筑波大学1H棟1階(101講義室前)	(集合時間)	13:30	
開催会場	筑波大学 住所: 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 アクセスマップ: http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html			
内 容				
まず大学に集合し、開講式および「電波でさぐる宇宙」という講義を行った後、つくば市内にある宇宙航空研究開発機構(JAXA)に移動し、見学します。その後、大学に戻り、口径4センチ・倍率35倍の光学望遠鏡を一人1台実際に製作し、それで月や惑星の観望を行います。作った望遠鏡は、持ち帰って自宅でも宇宙を見ることができません。中学生のみなさん、是非、宇宙のロマンを感じてください。				
(天体観測の様子)				
スケジュール			持 ち 物	
13:00-13:30 受付(筑波大学1H101講義室前)			はさみ	
13:30-13:50 開講式(行事予定の案内、注意事項、科研費の説明)			筆記用具	
13:50-14:20 講義「電波でさぐる宇宙」			ノート	
14:20-15:00 借り上げバスで宇宙航空研究開発機構(JAXA)に移動			特 記 事 項	
15:00-16:30 宇宙航空研究開発機構(JAXA)の見学			プログラムが夜間に及ぶので、参加にあたっては事前に保護者の同意が必要です。(大学までの送迎は、保護者の方が責任を持って対応願います。)	
16:30-17:00 借り上げバスで筑波大学に戻る				
17:00-17:15 休憩				
17:15-18:30 実習「口径4センチの光学望遠鏡の製作」				
18:30-19:00 休憩(軽食とお茶)				
19:00-20:00 観望会「宇宙を見よう」(製作した望遠鏡で月や惑星を見る)				
20:00-20:30 終了式(アンケート記入、未来博士号授与)				
20:30 解散				

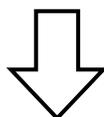
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	数理物質エリア支援室(研究支援) 三井 智恵
住所：	茨城県つくば市天王台1-1-1
TEL 番号：	029-853-5618
FAX 番号：	029-853-6305
E-mail：	suri_research_support@un.tsukuba.ac.jp
申込締切日：	平成28年 7月 7日(木)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、7月15日(金)までに郵便にて全員にご連絡します。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
中井直正	H20-24	基盤研究(A)	20244011	天の川のアンモニア掃天観測
中井直正	H26-30	基盤研究(A)	26247019	大規模電波カメラによる「あかり」 北極圏の掃天観測



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。